

平成30年度(2018年度)

管理事業名	大阪外環状線鉄道建設事業				総合計画の体系	第6章 安全で魅力的なまちづくり 第2節 暮らしや都市活動を支える基盤づくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費	(目) 1 都市計画総務費
部局名	都市計画部	予算執行所属		都市計画室		
予算大事業名	大阪外環状線鉄道建設事業					
		上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
事業の目的と概要 【目的】城東貨物線の施設や用地を活用しながら複線化・電化を行うとともに連絡線を新設し、JR東海道線の新たな大阪駅から大阪東部地域を経てJR関西線の久宝寺駅にいたる旅客線「おおさか東線」を整備する。 【概要】大阪府をはじめ沿線各自治体と協調し、第3セクターである大阪外環状鉄道株式会社に、出資、補助、貸付を行う。						

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	成果指標の定義
工事進捗率	%	81	89	98	全体事業費に対する累積執行額の割合
成果の説明	平成30年度(2018年度)末の全線開業に向けて順調に工事が進捗しており、吹田市域には南吹田駅が設置され、2019年3月16日に全線開業しました。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	531	-	647	647
その他	-	-	576	576
経常収入 小計(a)	531	-	1,223	1,223
給与関係費	7,601	7,373	7,622	249
物件費	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	28,974	41,046	39,990	△1,056
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	618	627	653	26
退職手当引当金繰入額	△930	466	563	96
支払利息	9,752	9,240	9,236	△4
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	46,015	58,752	58,064	△688
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△45,484	△58,752	△56,841	1,911
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△45,484	△58,752	△56,841	1,911
一般財源充当額	107,449	117,489	131,233	13,744
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	61,965	58,737	74,393	15,656

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
給与関係費	職員人件費 7,622千円
負担金・補助金・交付金等	平成29年度大阪外環状線鉄道建設事業補助金繰越分 18,420千円 平成30年度大阪外環状線鉄道建設事業補助金現年分 21,570千円
支払利息	本事業は、地方債による資金調達である。 支払利息 9,236千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	531	-	647	647
行政サービス活動支出	47,834	58,950	58,172	△779
行政サービス活動収支差額	△47,303	△58,950	△57,525	1,425
投資活動収入	-	576	-	△576
投資活動支出	125,500	169,000	188,100	19,100
投資活動収支差額	△125,500	△168,424	△188,100	△19,676
財務活動収入	154,400	210,000	218,500	8,500
財務活動支出	89,046	100,115	104,108	3,993
財務活動収支差額	65,354	109,885	114,392	4,507
収支差額 合計	△107,449	△117,489	△131,233	△13,744
一般財源充当額	107,449	117,489	131,233	13,744
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	特徴的な事項
	(行政サービス活動収入)大阪外環状線鉄道(株)に貸付している貸付金の利息分(投資活動支出)出資金17,600千円、貸付金170,500千円(財務活動収入・財務活動支出)地方債の借入金と償還金

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりのコスト	平成28年度	369,522人	125円	市民1人あたり、156円のコストがかかっています。 (各年度3月31日現在の吹田市の人口で算出しています)
	平成29年度	370,072人	159円	
	平成30年度	371,030人	156円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	104,735	114,578	9,843
未収金	-	-	-	地方債	104,108	113,925	9,817
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	627	653	26
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	有形固定資産	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	792,990	897,430	104,440
建物・工作物	-	-	-	地方債	786,208	890,783	104,575
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	6,782	6,647	△135
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	897,724	1,012,008	114,284
土地	-	-	-	純資産	896,799	971,192	74,393
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	1,794,524	1,983,200	188,676				
出資金	502,500	520,100	17,600				
長期貸付金	1,292,024	1,463,100	171,076				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-	純資産の部合計	896,799	971,192	74,393
資産の部合計	1,794,524	1,983,200	188,676	負債及び純資産の部合計	1,794,524	1,983,200	188,676

Ⅲ 財務構造分析

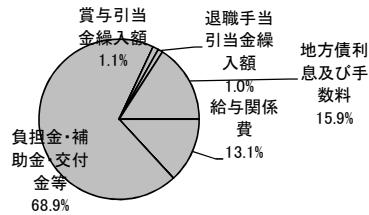
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数	
	1人				8,837
給与関係費等	8,837千円				
内、時間外勤務手当	426千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
出資金	平成30年度大阪外環状鉄道株式会社への出資を行っています。
長期貸付金	平成30年度の大阪外環状鉄道株式会社への貸付を行っています。
地方債	都市高速鉄道事業債。本事業は、地方債による資金調達を行っています。

▽経常費用の構成割合



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		41.0	35.8	37.5	1.7

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

- ・経常費用の主なものにつきましては、補助金39,990千円(68.9%)、支払利息9,236千円(15.9%)、給与関係費7,622千円(13.1%)となっています。
- ・その他に、キャッシュ・フロー収支差額集計表の投資活動支出188,100千円の内訳として、出資金17,600千円、貸付金170,500千円となっています。
- ・出資金、補助金、貸付金につきましては地方債により賄っています。
- ・出資比率70%を超えた分は起債できないため、平成30年度より一般財源も充当しています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

- ・予定通り、平成30年度(2018年度)末に全線開業し、次年度以降に予定している残工事は、家屋等事後調査や台帳整備等を残すのみです。
- ・今後は、貸付金が予定通り償還されるように、大阪外環状鉄道株式会社に働きかけていく必要があります。